

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シーマ

コード番号 7638 URL <http://www.cima-ir.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 白石 勝代

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理統括

(氏名) 松橋 英一

TEL 03-3567-8098

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,760	△18.2	△435	—	△442	—	△517	—
25年3月期第2四半期	4,597	△2.1	△267	—	△271	—	△301	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △520百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △301百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△2.82	—
25年3月期第2四半期	△1.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,733	—	3,493	—	51.9	—
25年3月期	7,435	—	4,013	—	54.0	—

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,493百万円 25年3月期 4,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,265	△15.1	△1,377	—	△1,393	—	△1,484	—	△8.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	183,765,644 株	25年3月期	183,765,644 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	103,020 株	25年3月期	102,262 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	183,662,940 株	25年3月期2Q	183,747,875 株
----------	---------------	----------	---------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、四半期決算短信[添付書類]P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）におけるわが国経済は、政府の経済政策、金融政策により円安・株高が進み、景気回復に向けた動きが見られました。

個人消費におきましては、高額品を中心に一部には回復が見られましたが、一方で節約傾向は依然として続き、消費全体の回復には至っておりません。

このような経済状況のもと、当社および当社の関係会社（以下、当社グループという）はブライダルジュエリー市場への参入企業の増加による競争激化を勝ち抜くため、結婚情報誌や提携先式場からの集客だけではなく、自社Webサイトからの集客に力を入れ、来店特典を充実させた販促キャンペーンなどを行ってまいりました。それにより一定の効果をあげましたが、成約率の伸び悩みにより、想定した売上金額を下回る大変厳しい結果となりました。

店舗の状況につきましては、家賃の削減による損益分岐売上高の低下を図り、ダイヤモンドシライシ静岡本店・ダイヤモンドシライシ浜松本店の移転を決定しました。今後も全店で家賃交渉を続けながら、条件の良い物件への移転を検討してまいります。

エクセルコ ダイヤモンド青山店・エクセルコ ダイヤモンド名駅店は、当初想定した収益を得られていないことから、当該設備について減損損失を計上しました。店舗運営を抜本的に見直し、収益の回復が見込めない店舗については、退店を視野に入れ精査してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高37億60百万円（前年同四半期比18.2%減）、営業損失4億35百万円（前年同四半期は営業損失2億67百万円）、経常損失4億42百万円（前年同四半期は経常損失2億71百万円）、四半期純損失については、移転および収益性が低下した店舗内装設備の減損損失などで特別損失58百万円を計上したことにより、5億17百万円（前年同四半期は四半期純損失3億1百万円）となりました。

当社グループはこの現状を踏まえ、増加傾向にあるWebサイト集客のさらなる拡大を目指し、効果的なリスティング・リターゲティング広告に費用を投下していきます。同時に、課題である成約率の向上を急ぎ、高い成約率を誇るコンシェルジュの接客方法を共有するなどの研修を徹底してまいります。

また、順次進めているコスト削減の一環として、本社事務所の移転を計画しており、聖域なく固定費削減に取り組むことで早期の黒字化を目指してまいります。

当社グループの販売・サービス別の売上は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	販売・サービスの名称など	当第2四半期連結累計期間（千円） （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）	前年同四半期比 （%）	構成比 （%）
ブライダル事業	ブライダル関連販売・サービス	3,582,779	81.6	95.3
	ファッション関連販売・サービス	173,270	85.4	4.6
	その他（注）2	3,950	373.4	0.1
合 計		3,760,000	81.8	100.0

（注）1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「その他」は、催事・本社関連などの売上となっております。

3. 「ブライダル関連販売・サービス」は、ブライダルジュエリー販売、ギフト販売、ウェディング送客サービス、ティアラ・レンタルサービスおよび連結子会社の売上となっております。「ファッション関連販売・サービス」は、ファッションジュエリー販売の売上となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ6億43百万円減少（前連結会計年度比13.1%減）し、42億83百万円となりました。主な要因としては、現金及び預金の減少2億29百万円、商品及び製品の減少3億44百万円などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ58百万円減少（同2.3%減）し、24億50百万円となりました。主な要因としては、移転予定の店舗、及び本社事務所の内装設備を減損損失に計上したことなどによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ9.4%減少し、67億33百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ53百万円減少（前連結会計年度比1.8%減）し、28億79百万円となりました。主な要因としては、支払手形及び買掛金の減少46百万円、未払法人税等の減少14百万円などによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億28百万円減少（同26.3%減）し、3億60百万円となりました。主な要因としては、社債の減少75百万円、長期借入金の減少40百万円などによるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ5.3%減少し、32億40百万円となりました。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億20百万円減少（前連結会計年度比13.0%減）し、34億93百万円となりました。主な要因としては、四半期純損失による利益剰余金の減少5億17百万円などによるものであります。

この結果、自己資本比率は51.9%（前連結会計年度末は54.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表しました平成26年3月期通期連結業績予想との間に差異が生じたため、業績予想を修正致しました。

過去においてはクリスマス商戦を含む下半期での売上が期待できましたが、現時点での当下半期の業績見通しは、前年の下半期が上半期と比較して売上高が低下した事実や、現在進めている諸施策の効果が実績として現れるまでには一定期間を要すると想定されることを踏まえると、当上半期と同様に厳しい状況が継続するものと考えられます。

詳細については、平成25年11月8日公表の「業績予想の修正、特別損失の計上および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	970,303	740,334
受取手形及び売掛金	374,635	362,559
商品及び製品	3,360,052	3,015,556
原材料及び貯蔵品	66,318	74,041
前払費用	87,098	86,038
その他	68,791	4,624
貸倒引当金	△177	△114
流動資産合計	4,927,023	4,283,039
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	504,903	433,529
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	1,000,639	1,017,955
有形固定資産合計	1,505,543	1,451,484
無形固定資産		
ソフトウェア	35,141	31,671
ソフトウェア仮勘定	—	1,892
電話加入権	4,932	4,932
無形固定資産合計	40,073	38,496
投資その他の資産		
長期前払費用	15,299	12,755
長期貸付金	10,550	8,099
敷金及び保証金	936,665	938,597
その他	14,226	14,411
貸倒引当金	△13,558	△13,527
投資その他の資産合計	963,182	960,335
固定資産合計	2,508,800	2,450,317
資産合計	7,435,823	6,733,357

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	198,472	151,993
短期借入金	1,800,000	1,790,000
1年内償還予定の社債	170,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	110,576	92,388
未払金及び未払費用	458,879	464,959
未払法人税等	40,581	26,513
前受金	112,998	143,340
その他	40,862	50,028
流動負債合計	2,932,371	2,879,223
固定負債		
社債	175,000	100,000
長期借入金	51,260	10,960
退職給付引当金	260,744	247,112
長期未払金	2,718	2,317
その他	—	500
固定負債合計	489,722	360,889
負債合計	3,422,094	3,240,113
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,777,743	1,777,743
資本剰余金	1,536,643	1,536,643
利益剰余金	698,805	180,900
自己株式	△1,889	△1,908
株主資本合計	4,011,301	3,493,378
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,428	△134
その他の包括利益累計額合計	2,428	△134
純資産合計	4,013,729	3,493,243
負債純資産合計	7,435,823	6,733,357

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,597,140	3,760,000
売上原価	1,519,852	1,312,225
売上総利益	3,077,288	2,447,774
販売費及び一般管理費	3,344,374	2,883,417
営業損失(△)	△267,085	△435,643
営業外収益		
受取利息	146	316
為替差益	1,780	4,824
未払配当金除斥益	3,271	—
その他	3,231	2,939
営業外収益合計	8,429	8,080
営業外費用		
支払利息	9,410	12,918
社債利息	3,271	2,178
その他	68	51
営業外費用合計	12,750	15,148
経常損失(△)	△271,407	△442,710
特別損失		
固定資産除却損	2,423	—
減損損失	63,347	58,981
特別損失合計	65,770	58,981
税金等調整前四半期純損失(△)	△337,177	△501,691
法人税、住民税及び事業税	16,574	16,212
法人税等調整額	△52,237	—
法人税等合計	△35,662	16,212
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△301,514	△517,904
四半期純損失(△)	△301,514	△517,904

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△301,514	△517,904
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△296	△2,563
その他の包括利益合計	△296	△2,563
四半期包括利益	△301,810	△520,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△301,810	△520,467

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。